

### レジャー漁船及びプロ用漁船、遊魚船用・スパンカーマスト&セイル

軽量で耐久性があり、効率が良い漁業の近代化の設備として作りつづけて3,000本以上の実績をもつアイテムです。



1975年、従来木製や鉄製だったスパンカーの帆柱をヨットのアルミ製マストに変えて作製したのがFMS製スパンカーの始まりです。その軽さ、耐久性、効率の良さは高く評価され、漁業の近代化に大いに貢献しました。元来プロ用に開発した物なので強風にも耐えられる設計の上、その後も最大の効果を得るためにセイルを常にフラットに張っておけるよう構造を追求し続け、改善・改良を加えてきました。今では、20トン未満の船舶全てに安全に適用するサイズ規格を作り、安全対策を施して各艇に合わせて製造しています。

#### ●スパンカーマスト (アルミ製) 御見積価格

	マストサイズ	船の適用サイズ
スパンカーマストSの製造を中止いたしました。マイボートスパンカーライトクラスをご利用ください。		
<b>M</b>	80×65 (mm)	全長9~12m/3~5t
<b>L-1</b>	105×85 (mm)	全長12~20m/5~15t
<b>L-2</b>	105×85 (mm)	全長12~20m/20t未満

※高強度耐蝕アルミ合金 (A6061 - T6) 使用。表面は、シルバーアルミイト、クリア塗装仕上げ。金具部は、ステンレス材使用。

操作ロープには、柔らかく手に馴染みやすい、テトロン16打カラーロープを使用。非常に操作しやすく耐久性があります。ワイヤーは、7×7ステンレス・ワイヤーロープを使用。端末部は、ヨット用ステンレス・ターンバックルを使用していますので、強度があり安全です。

#### ●セイル (テトロンクロス) 御見積価格

	ヘッド (mm)	ラフ (mm)	フット (mm)		ヘッド (mm)	ラフ (mm)	フット (mm)
<b>1</b>	1250	1650	1750	<b>11</b>	1850	2400	2700
<b>2</b>	1300	1750	1850	<b>12</b>	1900	2600	2700
<b>3</b>	1400	1850	1950	<b>13</b>	1900	2450	2800
<b>4</b>	1450	1950	2050	<b>14</b>	1950	2700	2800
<b>5</b>	1550	2050	2150	<b>15</b>	2000	2600	2900
<b>6</b>	1600	2050	2250	<b>16</b>	2050	2800	2900
<b>7</b>	1700	2200	2350	<b>17</b>	2100	2900	3000
<b>8</b>	1750	2350	2450	<b>18</b>	2200	3100	3200
<b>9</b>	1800	2250	2550	<b>19</b>	2300	3200	3400
<b>10</b>	1850	2450	2550	<b>20</b>	2400	3300	3600

※テトロンセイルクロス使用。カラー:ホワイト、ネイビー、イエロー、グリーンの4色。

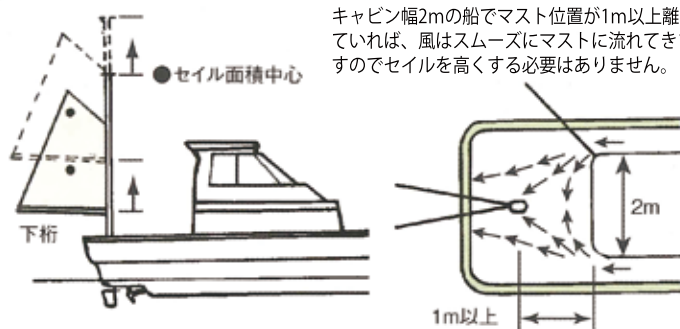
### スパンカー艦装に対する近年の問題点



落水の危険性を伴う展開収納作業になっています。スパンカーは後ろほど良いと言う理論と後部デッキ上でスパンカーマストは邪魔になるという考え方のため、近年スパンカーのマスト位置は最船尾に追いやられてしまいました。



船外機が邪魔でマストをオフセンターにするのは間違いです。スパンカーはセンターに付けないと常に舵が切れている状態になります。スパンカーマストを船のセンターに装着できるようにステンレス製架台で対策しましょう。(※小物入れ付きドリンクホルダーやロッドラックをセットすると便利です。)



キャビン幅2mの船でマスト位置が1m以上離れていれば、風はスムーズにマストに流れてきますのでセイルを高くする必要はありません。

セイルを高くすると船を傾斜させるだけで効果は半減します。キャビンが邪魔して風がセイルに当たらないと勘違いして、下桁を高くしてセイルを高く上げている船があります。マストが高くなり、セイル面積の中心も上がるため船はトップヘビーになり横揺れが大きくなり、セイルに当たる風は船を傾斜させる方向に働き効果は半減します。



スパンカーによる船の操り方の講習会を開催しています。初めての方はもちろん、経験者の方にもスパンカーを装備した船の操り方(釣り方)の基本を正しく理解していただこうと講習会を開催。模型を使って座学を行った後、船を出して座学で講習した内容を実際に証明しています。